

令和 6 年度 市民参加と協働のまちづくりの推進に係る取組結果について

1 積極的な「話し合い」の場づくり（市民参加の機会の提供など）

(1) 市民懇談会 【令和 6 年度：4 件】

ア 「第 4 次守山市子ども読書活動推進計画」策定に係る市民懇談会
「守山の子どもたちの読書について考えよう」・・・別紙 1

(ア) 日時 令和 6 年 6 月 29 日（土）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

(イ) 場所 守山市立図書館 つながる森 多目的室

(ウ) 担当課 図書館

(エ) 参加者 36 名

(オ) ファシリテーター 15 名（龍谷大 7 名、市民 8 名）

(カ) 結果 ビブリオバトルやトーク会などのイベント開催や、図書カードの配布、スマートフォン・アプリの活用など様々な分野から意見が出された。10 歳代～70 歳代の幅広い年代からの参加があった。

(キ) その他 市民懇談会の参加の案内に読書に関する事前アンケートを同梱し送付を行った。

イ 「守山市長期ビジョン 2035」策定に係る市民懇談会

「未来の守山を考える」・・・別紙 2

(ア) 日時 令和 6 年 9 月 29 日（日）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

(イ) 場所 もりやまエコパーク交流拠点施設 環境学習室

(ウ) 担当課 企画政策課

(エ) 参加者 33 名

(オ) ファシリテーター 13 名（龍谷大 6 名、市民 7 名）

(カ) 結果 市の魅力や現状課題に加え、10 年後の守山のイメージや必要な取組について幅広い視点から意見が出された。

ウ 「守山市長期ビジョン 2035」策定に係る市民懇談会

「未来の守山を考える」・・・別紙 2

(ア) 日時 令和 6 年 10 月 6 日（日）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

(イ) 場所 守山市コミュニティ防災センター 研修室

(ウ) 担当課 企画政策課

(エ) 参加者 42 名

(オ) ファシリテーター 16 名（龍谷大 8 名、市民 8 名）

※イおよびウは、同一内容で日時および会場を変更して開催

エ 「第 5 期守山市地域福祉計画」策定に係る市民懇談会

「自分とこのまちの未来について考えてみよう♪」・・・別紙 3

(ア) 日時 令和 6 年 11 月 10 日（日）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

(イ) 場所 守山市役所 2 階 防災会議室

(ウ) 担当課 健康福祉政策課

(イ) 参加者 33名

(オ) ファシリテーター 16名（龍谷大5名、市民9名、職員2名）

(カ) 結果 守山市のコミュニティの現状や課題の解決策について様々な立場や
それぞれに異なる視点でのご意見をいただいた。

(2) もりやま未来ミーティング 【令和6年度：0件】

令和6年度は実施なし

(3) 学区市民懇談会（わがまちミーティング）【令和6年度：0件】

令和6年度は実施なし

(4) 市民ワークショップ

ア 「守山市民ホール大規模改修基本計画」策定に係るワークショップ

(ア) 「パワーアップしたい機能を考えよう」

a 日時 令和6年6月22日（土）

b 場所 守山市民ホール 学習室1

c 担当課 社会教育・文化振興課

d 参加者 17名

(イ) 「改修後にやってみたい、やってほしい事業を考えよう」

a 日時 令和6年7月27日（土）

b 場所 守山市民ホール 学習室1

c 担当課 社会教育・文化振興課

d 参加者 18名

イ 「守山市長期ビジョン2035」策定に係るワークショップ

(ア) 「分野ごとの十年後のありたい姿とは」

a 日時 令和6年11月16日（土）

b 場所 守山市役所 防災会議室

c 担当課 企画政策課

d 参加者 20名

(イ) 「未来の守山のあるべき姿を考える」

a 日時 令和7年1月19日（日）

b 場所 守山市役所 防災会議室

c 担当課 企画政策課

d 参加者 17名

(5) パブリックコメントについて

ア 実施

	件名および担当課	募集期間	提出者数	意見数
1	守山駅東口再整備基本計画 【都市計画・交通政策課】	R7.1.10～ R7.1.31	40名	153件
2	守山市民ホール大規模改修基 本計画 【社会教育・文化振興課】		1名	3件
3	子ども・若者応援プラン2025		6名	7件

	【こども政策課】			
4	守山市子ども読書活動推進計 画 第4次計画 【図書館】		1名	1件

(6) 市民アンケートの実施

ア 「10年後の守山市を考えるアンケート」(企画政策課)

(ア) 調査対象者 住民基本台帳から無作為に抽出した 18 歳以上の市民

(イ) 実施期間 令和 6 年 7 月 26 日 (金) ~ 令和 6 年 8 月 13 日 (火)

(ウ) 調査項目 41 間

(エ) 回答数 紙 346 件 + WEB251 件 = 597 件 (令和元年度 553 件)

(オ) 回答率 29.9% (597 / 2,000) (令和元年度 27.7%)

(カ) その他 WEB 回答者にはインセンティブとして Quo カード PAY100 円分を付与

イ 「男女共同参画に関する市民意識調査」(人権政策課)

(ア) 調査対象者 住民基本台帳から無作為に抽出した 18 歳以上の市民

(イ) 実施期間 令和 6 年 7 月 1 日 (月) ~ 令和 6 年 7 月 22 日 (月)

(ウ) 調査項目 27 間

(エ) 回答数 紙 275 件 + WEB175 件 = 450 件 (令和元年度 552 件)

(オ) 回答率 22.5% (450 / 2,000) (令和元年度 27.6%)

(カ) その他 WEB 回答者には Quo カード PAY100 円分を付与

ウ 「人権・同和問題に関する市民意識調査」(人権政策課)

(ア) 調査対象者 住民基本台帳から無作為に抽出した 18 歳以上の市民

(イ) 実施期間 令和 6 年 7 月 1 日 (月) ~ 令和 6 年 7 月 22 日 (月)

(ウ) 調査項目 22 間

(エ) 回答数 紙 272 件 + WEB151 件 = 423 件 (令和元年度 552 件)

(オ) 回答率 21.2% (423 / 2,000) (令和元年度 27.6%)

(カ) その他 WEB 回答者には Quo カード PAY100 円分を付与

エ 守山市民ホール リニューアルに向けたアンケート (社会教育・文化振興課)

(ア) 調査対象者 市民ホールの事業への参加者への配布および、7 公民館、市立図書館、市立北部図書館の来館者への配布

(イ) 実施期間 令和 6 年 8 月 6 日 (火) ~ 令和 6 年 8 月 18 日 (日)

(ウ) 調査項目 11 間

(エ) 回答数 紙 256 件 + WEB3 件 = 259 件

オ 「これから地域福祉のためのアンケート調査」

(ア) 調査対象者 住民基本台帳から無作為に抽出した 18 歳以上の市民

(イ) 実施期間 令和 7 年 2 月 12 日 (水) ~ 令和 7 年 2 月 28 日 (金)

(ウ) 回答数 紙 440 件 + WEB261 件 = 701 件

(エ) 回答率 35.1% (701 / 2,000)

2 協働のまちづくりの推進 (市民活動支援の継続)

(1) 市民提案型まちづくり助成事業 · · · 別紙 4

ア チャレンジ応援事業【上限 3 万円、助成率 10/10】

第一次募集（4月 22 日～5月 24 日、採択 1 団体、交付決定額 30,000 円）

第二次募集（6月 3 日～7月 26 日、採択 1 団体、交付決定額 30,000 円）

第三次募集（7月 29 日～9月 27 日、採択 1 団体、交付決定額 30,000 円）

第四次募集（9月 30 日～11月 22 日、申請 3 団体、交付決定額 90,000 円）

合計：採択団体 6 団体、交付決定額 180,000 円（確定額 180,000 円）

イ 地域貢献事業【上限 15 万円、助成率 10/10】

・公開プレゼンテーション：令和 6 年 6 月 30 日（日）

・申請団体：10 団体

・採択団体：10 団体

・交付決定額：1,500,000 円（確定額 1,232,900 円）

ウ 自立事業化前提型事業【上限 50 万円、助成率 10/10】

・公開プレゼンテーション：令和 6 年 6 月 30 日（日）

・申請団体：0 团体

・採択団体：0 団体

・交付決定額：0 円（確定額 0 円）

（2） 豊かな市民活動のまち応援事業※R7 年度から市民協働課へ所管替

令和 5 年 4 月から令和 6 年 3 月受付分

	団体名等	活動目的	寄付額 交付上限額 (受付件数)
令和 4 年度認定団体			
1	子育て助け合い ワーカーズたすき星	誰もが暮らしやすい地域社会づくりの一環として、小さな子どもを持つ親が、笑顔で生活できるように、子育ての悩みや不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援する。	1,916,000 円 958,000 円 (75 件)
2	認定 NPO 法人 びわこ豊穣の郷	ゲンジボタルが乱舞する故郷、琵琶湖とシジミに親しむ湖辺の再現を目指す。	4,004,000 円 2,002,000 円 (150 件)
3	オムスピの会	誰も取り残さない社会を目指し、託児やプレ保育教室、子育てイベント、親子食堂を通して、子どもたちの非認知能力を育み、ママと子どもが主役になれる拠点をつくる。	729,000 円 364,500 円 (28 件)
令和 5 年度認定団体			
1	赤野井歴史の会	赤野井の歴史を研究し、その研究結果を守山市民や地元の人に伝えることを通して、魅力あるまち・地域づくりの一助とする。	733,000 円 366,500 円 (28 件)
2	なかよしマルシェ	市内で親子体験型マルシェを開催するなど、街を	515,000 円

		元気にみんなが笑顔になれるイベントを企画。	257,500円 (18件)
3	一般社団法人 フードバンクびわ湖	食品ロスの活用および社会のセーフティネット構築、地域の絆づくりを目的に、ひとり親家庭・困窮者への支援、子ども食堂の運営・サポートを行う。	1,685,000円 842,500円 (68件)
令和6年度認定団体			
1	ママパスポート もりやま	主に乳幼児を対象とした子育て世代と地域を繋ぐことをミッションに市内で様々なイベントを開催し、居場所づくりに努める。「ママパスポートもりやま」を発行。	寄付 募集前
2	しが縁結び プロジェクト	若者のコミュニティ形成を促し、まちの活性化につなげる。気軽に楽しく参加できる婚活の場を提供し、結婚に対する機運を高める。	寄付 募集前
3	NORA	子育て世代を主な対象とした収穫体験事業や、より広い世代に地域の食資源をPRする地産地消カフェ【NORA カフェ】を定期的に開催。誰もが来店しやすいカフェという場所で、生産者と市民を繋ぐ交流会を実施。	寄付 募集前
4	特定非営利活動法人 四つ葉のクローバー	社会的用語の必要な若者たちの自立支援を目的に活動。経済的に困窮する若者たちに就労援助や一時的に住宅支援を行い、社会に貢献できる人材として世に送り出す。	寄付 募集前

※指名なし・不明：295,000円（4件）は、令和5年4月～9月の間に発生したものであり、令和5年度認定団体の寄付募集開始前であることから令和4年度認定団体の3団体で按分

（3）「市民参加と協働のまちづくりフォーラム」の開催

ア 第1回 「世代を超えた共創～地域の未来を築く市民のつながり～」

（ア）日時 令和6年5月25日（土）午後1時30分から午後3時30分まで

（イ）会場 守山市民ホール 1階 小ホール

（ウ）内容 第1部 講演「ここで、ともに、無事に生きる

— 多世代で共に育む地域の未来 —」

上田 洋平 氏（滋賀県立大学地域共生センター特任講師）

第2部 活動・取組報告

「絵本セラピスト滋賀」、「まほうの食堂」

（エ）参加数 44名

（オ）その他 社会教育・文化振興課の「まちづくりリーダー研修会」と合同開催

イ 第2回 「自分を知ろう！小さな一歩で見つかる楽しみ！」

（ア）日時 令和6年11月16日（土）

(イ)会場 市民交流センター 多目的ホールおよび研修室 1・2

(ウ)内容

a ワークショップ

「新しい自分を知り、新しいチャレンジのきっかけを作るワークショップ」

講師：遠藤 恵子氏

b 活動・取組報告

c 市民提案型まちづくり支援事業採択団体の活動発表

・「ママパスポートもりやま」 絵本のひろば

・「守山音楽連盟」 ピアニストによるピアノ連弾

(エ)参加数 3名（申込8名）

(オ)その他 講演会ではなく、参加型のワークショップ形式とすることで、ご自身の活動の整理や他団体との交流等を図るなど、より中間支援的な要素に重点を置く。市民活動フェスタ内で実施

(4) ファシリテーター養成講座

ア 職員向けファシリテーター養成講座

(ア)開催日 令和6年8月5日（金）（午前・午後の2部制）

(イ)場所 守山市民交流センター サロンルーム

(ウ)講師 谷口 知弘 氏（福知山公立大学 地域経営学部 教授）

(エ)受講者数 40名

イ ファシリテーター養成講座 ホワイトボードミーティングとは？（市民・職員合同）

(ア)日時 令和6年9月13日（金）午後2時から午後4時まで

(イ)場所 守山市民交流センター サロンルーム

(ウ)講師 西川 実佐子 氏（しがNPOセンター 事務局長）

(エ)受講者数 21名（職員16名、市民5名）

ウ 市民向けファシリテーター養成講座

(ア)日時 令和7年2月8日（土）午前10時から正午まで

(イ)場所 守山市民交流センター サロンルーム

(ウ)講師 谷口 知弘 氏（福知山公立大学 地域経営学部 教授）

(エ)受講者数 7名

(5) 市民活動情報の集約・発信について

ア 市民活動手引書「もり・まっち」：令和6年8月発行、初版300部

イ 市民活動団体マッチングリスト：令和6年11月発行、初版250部

(6) さんさんまちサポセミナーの開催について

日時およびテーマ		受講者数
1	7月13日（土）10:00～11:30 「活動を始める、続けるための講座 「仲間づくりと資金」活動のために大切な事」 しがNPOセンター 理事 遠藤 恵子 氏	5名
2	8月3日（土）10:00～11:30 「新しい団体運営の形～巻き込む力を団体力に変える～」	5名

	一般社団法人 ママパスポートコミュニティ 代表理事 廣瀬 香織 氏	
3	2月8日（土）10：00～12：00 (8月31日の台風接近による延期分) 「ファシリテーター養成講座」 福知山公立大学 地域経営学部 教授 谷口 知弘 氏	7名
4	9月13日（金）14：00～16：00 「ファシリテーター養成講座 ホワイトボードミーティングとは？」 特定認定非営利活動法人しが NPOセンター 事務局長 西川 実佐子 氏	21名 (職員含) ※再掲
5	11月2日（土）10：00～11：30 「市民活動にチラシは必須！ 目に留まる・印象に残るチラシデザインの作り方！」 しがとせかい株式会社 代表 中野 龍馬 氏	13名
6	12月21日（土）10：00～11：30 「助成金だけに頼らない！ 市民活動団体のための資金集め～ファンドレイジング～」 日本ファンドレイジング協会 認定ファンドレイザー いぶき 膽吹 憲吾 氏	11名
7	1月18日（土）10：00～11：30 「可能性は無限大！SNSを活用した 団体のイメージ戦略（プランディング）手法！」 市民協働課職員（福阪コーディネーター）	11名
8	2月22日（土）10：00～12：00 「知る、繋がる！未来が広がる交流会」 しが NPOセンター 理事 遠藤 恵子 氏	35名

(7) 守山市市民提案型まちづくり支援事業の見直し

令和6年度末に検証期限を迎えることから、現行制度になった令和4年度以降の採択団体に対するアンケート調査を行い、採択団体の意見に加え、市民活動活性化アドバイザーの意見、他市町の制度も参考に、市民活動団体の段階的成長を支援するため、伴走型支援の強化、交付上限回数の変更等の見直しを行い、令和7年度から適用する。

(8) 市内企業および事業所等への情報提供

市内企業と市民活動団体の連携や交流のきっかけづくりとして、市民提案型まちづくり支援事業採択団体情報を守山商工会議所に提供

『連携実績』

Ludder Concerts（令和6年度採択団体 県内出身の若手音楽家によるコンサート開催）が守山駅前イルミネーション点灯式での演奏（11月）

(9) 市民活動活性化アドバイザーの設置について

市民活動団体への助言および中間支援機能強化に向けたノウハウの蓄積等のため令和6年度から設置している。（認定特定非営利活動法人しが NPOセンター 理事遠藤 恵子氏）

まちづくり参加促進コーディネーター（会計年度任用職員）とともに、団体の活動

視察、相談対応等を実施

令和6年度市民活動団体相談受付件数 79件

	主な活動内容
4月	<ul style="list-style-type: none">・守山市民交流センター施設案内、守山市の協働推進事業の説明・市内市民活動団体の確認および視察・面談団体の選定など
5月	<ul style="list-style-type: none">・助成金採択団体の面談 (Bochibochisloth、おうみ子ども・若者未来のタネプロジェクト、若者自立支援ボランティア group 居場所の会レリーフ、たすき星)・市内施設訪問 (市立図書館、マグネット、あまが池プラザ)
6月	<ul style="list-style-type: none">・助成金採択団体の面談 (みんなのひみつきち)・市内施設訪問 (うの家)・守山市市民提案型まちづくり支援事業公開プレゼンテーションへの出席
7月	<ul style="list-style-type: none">・助成金採択団体の面談 (もりやま子ども日本語学習クラブ、守山市立図書館友の会)・市外視察 (まちづくりネット東近江)・さんさんまちサポセミナー第一回 講師
8月	<ul style="list-style-type: none">・助成金採択団体の視察 (Bochibochisloth)・市内施設訪問 (速野会館)
9月	<ul style="list-style-type: none">・市外視察 (甲賀市まちづくり活動センター まるーむ)・助成金採択団体の視察 (しが木育協議会)・さんさんまちサポセミナー第八回 打合せ・市民参加と協働のまちづくりフォーラム 打合せ
10月	<ul style="list-style-type: none">・中間ヒアリング (Ludder Concerts、しが木育協議会)・市民参加と協働のまちづくりフォーラム打ち合わせ
11月	<ul style="list-style-type: none">・市民参加と協働のまちづくりフォーラム開催・中間ヒアリング (地域サポートプラス実行委員)
12月	<ul style="list-style-type: none">・中間ヒアリング (おにぎりイベント企画、みんなのひみつきち)
1月	<ul style="list-style-type: none">・次年度事業相談・中間ヒアリング (bochibochisloth、タネプロ)・もりまっち内容確認
2月	<ul style="list-style-type: none">・知る、繋がる！未来が広がる交流会準備・知る、繋がる！未来が広がる交流会実施

3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・知る、繋がる！未来が広がる交流会振り返り ・次年度事業協議 ・助成金実績報告確認
--------	---

(10) 守山市民交流センター「さんさん守山」について

ア 施設の管理運営について

市民活動スペース「交流室」、「サロンルーム」、「ミーティング室」について、市内で活動する市民活動団体により多く利用いただけるよう、活用事例等の紹介など、更なる周知に努める。引き続き施設の適宜・適切な修繕等に取り組んでいく。(ロビー窓にセンター機能を明示するシート貼付、広報もりやまへの特集記事の掲載)

イ 市民活動フェスタの開催について

(ア)開催日 令和6年11月16日(土)

(イ)主な内容 活動展示、ステージ発表、体験コーナー、キッチンカーなど

※高齢化が進んでいる利用団体に代わり、これまでの市民提案型まちづくり支援事業の採択団体にも出店を依頼するなど内容を一部見直し

(ウ)来場者 685人

3 「住みやすさ指標」市民アンケートの実施

「住みやすさ日本一が実感できるまち守山」を目指し、市民と行政が目指すまちづくりの方向性を明確にする市民による「住みやすさ」の実感度合いを評価する指標（住みやすさ指標）を把握するため、市民アンケートを実施

(1)アンケート調査対象、回答率等

ア 調査対象者：住民基本台帳から無作為に抽出した18歳以上の市民

イ 実施期間：令和6年8月30日（金）～令和6年9月30日（月）

ウ 調査項目：令和3年度と同様の61問

エ 回答数：紙197件 + WEB164件 = 361件

(令和3年度 紙702件 + WEB215件 = 917件)

オ 回答率：18.0%【361/2,000】(令和3年度 45.9%)

カ その他：WEB回答者にはQuoカードPAY100円分を付与

市民懇談会「未来の守山を考える（担当課：企画政策課）」の案内に同封して実施（市民懇談会の対象者は79歳以下のため、80歳以上にはアンケートのみを別途郵送）

(2) 住みやすさ指標に係るアンケートの結果等について・・・別紙5-1、2